



災害に備えて「日常備蓄」を



1 区 副 会 長
青木 繁 義

今年度高田町内会では、災害対策を最重点課題とし、「無事ですタオル」の全戸配布、対象地域に「水害への備え」冊子配布、町内会備蓄品配布方法の検討等を行ってまいりました。

災害発生時、生活可能な住宅では自宅での避難生活を奨励しており、最低3日分の備蓄が必要ですが、3日分の備蓄をしている世帯は3分の2です。(港北区「大地震への備え 日頃の備え編」参照)

そこで、「日常備蓄」のおすすりです。「日常備蓄」にもう対応している方もいると思いますが、普段使うものを少し多めに備えておき、災害時には自宅での生活を可能にするものです。まず保存の効く物から始めてはいかがでしょうか。

近年は地球温暖化による異常気象等で今までとは違った災害発生状況です。今まで被害が無かったところでも災害が発生しております。

水害・大地震等に備え、日頃の生活に必要な食料や生活必需品を各家庭で備えておくことが大切です。

コロナ禍での人との繋がり



2 区 副 会 長
相 沢 一 夫

昨年初めからの新型コロナウイルス感染拡大により、ほぼ2年間様々な行事・イベントが開催中止になりました。町内会の主要行事である納涼盆踊り大会や大運動会も2年連続中止です。区の行事でも消防団訓練会、ふれあいまつり、各種スポーツイベントも同様です。

このような状況下で一番寂しく感じているのが、新年会や忘年会、各種団体の総会等の懇親会が開催できない事です。やはり人との繋がりをつくるのは懇親の場が大切だと思うからです。

私自身地元の仲間達と年一回の旅行を30年余り続けていますが、昨年今年と中止となりました。6月に北海道でゴルフを楽しむのが当初の目的でしたが、近年はそれ以外に道内観光やラフティング等のアクティビティスポーツ、パークゴルフと内容も変わってきました。

気の合う仲間達と楽しいひとときを来年は是非味わいたいと思う今日この頃です。

町内会活動の新しいカタチ



3 区 副 会 長
北 見 喜 重

ここ2年間 町内会活動は、緊急事態宣言もでて、ほとんど停止状態となり、年中行事になっていた春のたかたの丘音楽会 夏の盆踊り大会 秋の大運動会などがすべて中止となりました。そんな中 私たちはこの機会に町内会活動を見つめ直し、新しい町内会のカタチを模索し始めました。大運動会はプロジェクトチームを立ち上げ、新しいイベントに生まれ変わります。会員が誰でも気軽に参加できて、楽しい時間を過ごすことが出来れば最高です。音楽会は 幼稚園児から大人まで楽しめる素晴らしい行事ですから 早く復活できればいいと思います。

特に盆踊りは夏の風物詩として、高田音頭の普及も含めて 早期の開催に努力したいと思います。

コロナ感染は今尚これから先も不透明です。おそらくコロナと共存してゆくしか無いかもしれません。それを考慮した町内会のカタチは難しいですが、役員全員で知恵を絞って改革してゆきたいと思っています。

令和3年度高田町内会 会計監査が決定

1区34班	藤中 大洋様
2区40-3班	飯島 祐一様
3区4班	宇元 芳男様

ご長寿のお祝い

毎年、9月はご長寿のお祝いを差し上げています。昨年までは2千円相当のお茶を差し上げていましたが、今年からは3千円相当とし、お茶かコーヒーのどちらかを選べるようにしました。

贈呈数

お茶	147名
コーヒー	62名



選べるようになったお茶とコーヒー

また、百寿の方は1名、101歳以上の方は8名でした。

補正予算で研修所改修

今年度もコロナ禍で種々の町内会行事が中止となり、費用支出が少なくなりました。そこで研修所の改修に使う事に理事会で決めました。



小会議室の畳をフローリングに改修



密集となるコピー室と資料室に換気扇を追加

高田って どんどころ？ -29-



高田第八公園入口



高田第八公園と樹名板

高田には大小たくさんの公園が有ります。高田の公園は、町内会の有志・役員を始めとした公園愛護会の方々のご協力のもと、除草を中心とした清掃や植樹などの整備が行われています。

今回は、高田第八公園でのエピソードをご紹介します。高田交番から東小学校方面の袋小路にある「知る人ぞ知る」小さな公園で、春のツツジや桃の花などが自慢です。

ある日、公園の整備に日々ご協力を頂いているKさんから「公園の樹木の樹名板をラミネート印刷したい」と提案がありました。私は、逆に提案をしました。「直筆で樹名板を作っては如何でしょう？作った方の”公園に対する気持ち”が皆に伝わりますよ。」

数日後、何やら自慢げな笑顔のKさんが、いくつかの板を持ってきて見せてくださいました。カマボコの板などに彫刻刀で樹木の名前を刻んだ”自作の樹名板”です。ニス塗って防水加工してあります。高田第八公園にお立ち寄りの際は、樹名板にもご注目ください！この様に、高田の公園は多くの方々の想いで護られています。(S.F)



樹名板が付けられた花水木

編集後記 去年から感染症の関係で、町内会行事全てが中止になりました。そんな中、町内会では今号の副会長の言葉にもあるように、コロナ後の町内会や連町の活動のあり方について検討しています。年齢や性別に関係なく多くの地域の人が一同に集い、時間・活動・感動等を共有出来る場にしたいです。(M.M)